

# オオバメギ

*Berberis tschonoskyana* Regel

メギ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

該当なし

## 選定理由

個体数、生育地ともきわめて稀である。全国的な分布域からも重要である。(現況:RO)

## 形態

まばらに分枝し、刺が少ない。葉は薄い紙質、全縁で鈍頭、基部はしだいに細まって柄状になる。短枝よりやや垂れぎみの総状花序を出し、数個の花をつける。花序はふつつ葉よりもやや長い。花は緑黄色である。

## 国内分布

本州(関東以西)、四国、九州。

## 県内分布

南加賀区。

## 生態など

高さ2mぐらいの落葉低木である。開花期は5~6月。果実は長楕円形で赤く熟する。

## 生育環境

標高800~1200mのブナクラス域に分布する。

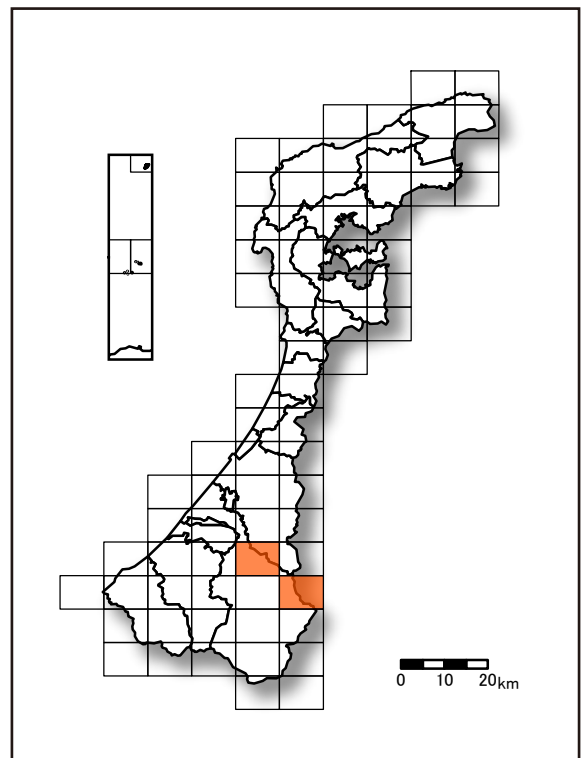
## 危険要因

森林伐採。

## 特記事項

日本固有種。

写真(図)はありません。



県内の分布